

# 能登半島地震の被災者 支援募金

能登半島の現場に、信頼する仲間たちがすでに入って被災者支援を始動しています。  
2016年熊本地震の際には、私たちが現地に入って支援するのに、もっとも必要とされている地域や任務を的確にレクチャーしてもらいました。  
行政やさまざまな支援団体とをコーディネートして、被災者に寄り添った支援を臨機応変に展開する経験豊富なNGO団体です。

当面は、何より現場のニーズに沿ってダイレクトに届く支援が必要です。  
こちらに届く寄付を呼びかけていきますので、可能な方はご協力ください。  
直接送金いただくか、原田事務所からも適宜送金しますので、必要な方はご連絡ください。

OPEN JAPAN  
オープンジャパン災害支援



▶1月6日から駅頭等  
での募金呼びかけ始動  
しています。



2016年4月熊本地震後、5月27日に原田トモコ  
当時市議、原田タケルは熊本被災地へ。

避難所生活のストレスから車中泊している被災者がエコノミー症候群などで二次災害に陥らないように、被災直後からテントを届ける活動等を展開してきた「チーム藤沢」として現地入り。

いち早くテントを配る支援拠点として活躍した南阿蘇モンベルの店長さんに状況確認したり、現地活動を展開していたオープンジャパンのレクチャーを受けて支援に入りました。

独自には、避難所を回って汁粉の炊き出しや「駄菓子屋セット」を持って行き、避難所生活でストレスを溜めていた子どもたちがお店屋さんを開くサポート。子どもやお母さんたちの笑顔は忘れられません。

熊本地震での直接死が55人だったのに対して、震災関連死は2018年4月までの2年間で202人を数えています。

被災者の生活再建が日を  
追うごとに課題となっていくことを教訓とする必要がありますし、私たちが被災者に寄り添った支援をしながら、自分たちのために学んでいく必要があります。



阿蘇大橋の崩落現場で活断層亀裂の状況確認。中はオープンジャパン重機チームが倒壊家屋から使える車などを救出する様子。下は避難施設の前で駄菓子屋さんを開いて楽しむ子どもたち。左はモンベル店長さんと。

藤沢市議/元市議

原田タケル  
トモコ事務所

片瀬1-4-9 携帯 090-5449-1160  
メール pu4t-hrd@asahi-net.or.jp  
HP <https://www.takeru.website/>  
緊急アクティブ藤沢ニュース 2024. 1月号



ボランティア  
募集中!